

倉吉市小学校PTA連合会  
会長 櫻井 正嗣 様

倉吉市教育委員  
教育長 小椋 博幸

## 令和5年度 倉吉市の小学校教育に関する要望書（回答）

令和4年10月18日付、倉吉市小学校PTA連合会長より要望のあったこのことについて、下記のとおり回答します。

### 記

倉吉市学校教育のさらなる充実を願って、倉吉市各小学校に共通する要望を以下に取りまとめましたので、対応についてよろしくお願ひします。

#### 1 ハード面の充実について

##### (1) エアコンの設置について（一部修正）

6月から9月にかけての湿度と気温の高い中、各教室へのエアコンを設置していただいているおかげで、快適な環境のもと学校生活がおくれていることに感謝しています。しかしながら、家庭科室、図工室、多目的ホール等、特別教室では未設置のところがああります。子どもたちの安心安全な学習のために、すべての特別教室への設置をお願いします。

また、近年の厳しい暑さの中で、外での運動もできず、体育の学習でも使用する屋内運動場についても設置を望みます。

加えて、上記の施設はPTA活動、社会教育での使用や避難所となった際の使用など保護者や地域住民にとっても重要です。ご検討宜しくお願ひ致します。

##### 【回答】

令和4年度現在の小学校全体のエアコン平均設置率は約91%、特別教室の平均設置率は約75%であります。エアコン整備については、現在古いエアコンの更新、新たな特別教室等の整備に伴う整備を行っていますが、普通教室より利用頻度の低い特別教室すべてにエアコンを整備する計画はしておりません。冷房が必要となる6月～9月間の教室の使用を控える授業の組み立てによる調整を学校へ依頼し対応していただく考えですが、近年の気温上昇化を鑑み、学校と調整協議し検討していくべき必要はあると考えます。

また、屋内運動場へのエアコン設置は広い面積、空間のため、これに見合うエアコンの設置には多額の設置費、運用費が必要となり市の財政状況を勘案し整備の考えはありません。

##### (2) 校地内の施設整備について（一部修正）

校地内の樹木の巨大化や落ち葉の飛散により近隣からの苦情が寄せられたり、家庭数の減少から校地内の除草作業が追い付かなかつたりする事象が多くみられます。木の伐採や除草作業の外部委託な

どいろいろな支援をお願いします。そのほかエレベーターの設置や駐車場の整備等、学校、保護者、地域住民が安心して施設を活用できるようにしていただきたいと思います。

**【回答】**

樹木の剪定や草刈りについては、保護者の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございます。特に樹木については、近年、多発する自然災害による倒木等の問題もあり剪定、伐採について計画的に整備して参ります。なお、エレベーター設置、駐車場整備については多額の費用を要することから、財源の確保に努め市の財政状況を勘案しながら計画的な整備を行いたいと考えます。

(3) 通学路の安全対策・学校の防犯対策について（継続）

ガードレールの設置やスクールゾーンの表示等、今後とも修理・改善をお願いします。また、交通安全や不審者対策として保護者も登下校の見守りを行っていますが、校区の広さ、家庭数、仕事の面などから十分に行うことができません。警察によるパトロールの協力要請、見守りボランティアの募集などの対策をお願いします。また、学校の防犯対策として、防犯カメラの設置をお願いします。

**【回答】**

児童の安全な登下校のため、通学路の安全対策は今後とも関係機関と連携を図りながら取組んで参ります。防犯カメラの設置は現在4校整備しており、主に児童玄関に設置していますが防犯カメラは犯罪発生の抑止力としても効果が期待できることから、学校の防犯対策として必要な設備であると認識しており計画的に全小学校への設置について検討して参ります。ガードレールの設置やスクールゾーンの表示等については、年度当初に各学校で行う通学路点検において保護者や地域の意見もいただきながら新設や修繕を行っています。また、学校や地域からの要望で急を要する場合には、関係部署と協議を行い、対策を講じています。警察によるパトロールも今後も引き続き要請して参ります。見守りについては、各学校がボランティアの協力依頼を行っておりますが、校長会や自治公民館協議会ははじめ地域運営組織等にも依頼したいと思います。

(4) 除雪機の設置、除雪予算の増額について（一部修正）

通学路、幹線道路から学校敷地までの道路、学校入り口の除雪について優先的に実施できるよう対策をお願いします。除雪機の設置はもちろん、除雪予算を増額し、大雪時の業者委託ができるようご検討ください。

**【回答】**

円滑な学校運営や児童の安全な通学のためにも、給食車の搬入と通学路の除雪は必要です。校地内の除雪については、豪雪時など必要に応じて外部委託することとしております。通学路の除雪については、各地区コミュニティーセンターごとに市建設課所管の除雪機が配備されておりますので、自治公民館協議会ははじめ地域運営組織等と連携して協力をお願いします。

(5) オンライン環境整備等について（継続）

タブレットを自宅に持ち帰るための保険加入やネット環境のない家庭へのルーターの貸出など不登校児童の学力保障や臨時休校となった場合の学力保障のため、オンライン環境の整備を早急に進めていただきますようお願いします。

**【回答】**

昨年度オンライン授業の実証実験を行いオンライン環境の確認を行ったところです。現在、タブレットの持ち帰り、保険加入やオンライン環境の整備などについても現在、検討を行っているところです。

(6) 校舎の増改築・設備改修について（一部修正）

今後の児童数の推移や特別支援学級数の増減などを見越しながら、教室の不足が予想される学校においては増改築を計画的に進めていただきたいと思います。

空き教室がある学校については、学校の実態やニーズに沿って整備・改修できるよう予算措置をお願いします。

**【回答】**

特別支援学級数の増加、30人クラス編成により新たに教室整備する必要が発生した場合は既存の空き教室等を改修することで現在も対応しております。今後も、実状に応じ学校の実態やニーズに沿って整備を行って参ります。

(7) 新型コロナウイルス、熱中症などへの環境整備について（継続）

新型コロナウイルス感染症対策（空気清浄機、加湿器の購入等）、熱中症対策等、子どもたちの命を守る対策に係る予算措置の継続・増額をお願いします。

**【回答】**

昨年度、国の補助金を活用しサーマルカメラ、除菌シート他感染対策に取り組んで参りました。引き続き、感染症予防、熱中症対策の予算を確保し取り組んでいく考えです。

(8) 学校統廃合について（新規）

学校の適正配置を進めていただくようよろしくお願いします。

**【回答】**

令和5年度に成徳・灘手小学校が統合されます。小鴨・上小鴨地区においても統合に向けた検討委員会が2回開催され、今後、令和6年の統合を目標として準備委員会の開催が行われる予定です。北谷・高城地区では、各地域において保護者説明会や地区説明会が開催されており、統合に向けた協議が行われているところです。児童生徒一人一人の資質や能力を伸ばすためには、一定の集団規模の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することが大切です。今後も保護者の意向を尊重し、地域と調整しながら適正配置を進めて参ります。

## 2 ソフト面の充実について

(1) 教職員の増員について（継続）

児童へのきめ細やかな支援・指導ができるように教職員・学習支援員、学校または中学校区に常勤のICT支援員等の更なる増員をお願いします。また、教員の資格がなくてもできる業務をしていただける人員の増員もお願いします。

**【回答】**

児童へのきめ細やかな支援として、元気はつらつプラン教員補助員やICT支援員の増員を望む声が

多くの学校から上がっていますので、来年度の予算要望を行います。また、新型コロナウイルス感染症予防に係る消毒作業を始め、各種学校業務を支援する学校業務支援員についても鳥取県教育委員会へ要望して参ります。

(2) 各種大会等のバスの借り上げ料、スクールバスの運行について（継続）

児童体育祭等の大会に参加する際のバスの借り上げ料の一部補助をおねがいします。また、統廃合により、遠方からでも安心して通学できるようスクールバスの運行をお願いします。

【回答】

児童体育祭は任意団体が企画・運営を行っている大会ですが、倉吉市も児童生徒の健全育成のため補助・負担金を出しています。統合により遠距離通学になる灘手地区児童と上小鴨地区児童に配慮するため、2台（各地区1台）のスクールバスを導入します。

(3) 学校徴収金の公会計制度への移行（口座落とし）について（継続）

現在、学校には児童が現金を持参し、教職員が集金業務を行う場面がありますが、紛失や盗難等事故が起こるリスクが常につきまとい、保護者・教職員ともに不安を感じています。市立小・中学校において、同一学校徴収金システムを導入し、口座引き落としによる業務を可能とする体制づくりをお願いします。加えて、口座引き落としの際に生じる保護者負担（振込手数料）のかからない公会計化をすすめていただき、多くの保護者にとって安心してシステム利用できる中で、安全かつ円滑な徴収金業務を行うことができるようご配慮をお願いします。

【回答】

教材・教具等については、各学校が選定および購入しています。市予算外の経費になります。システム導入については、学校との協議をお願いいたします。

なお、保護者・教員の不安の解消につながるよう、校長会にも見直しを行っていただくよう伝えたいと思います。

(4) 中部水泳、中部陸上の不参加について（新規）

今後、倉吉市は中部水泳大会、陸上大会への不参加という方針により、水泳や陸上競技に頑張っている児童にも大会に参加できる等成果を発揮する機会を設けることはできないだろうかと思えます。

民間の大会の紹介、大会への補助金出金等、児童の大会参加の機会の確保をお願いします。

【回答】

中部水泳大会の種目は教育課程外の内容であること、放課後練習にも多くの時間を割いていることから、以前より倉吉市安全衛生推進協議会や校長会の場で検討されてきておりました。また、「中部陸上競技大会」「中部水泳大会」ともに一部の代表児童のみの参加となっており、今回の不参加という判断に至りました。今後は、4年生以上児童全員が出場する児童体育祭へ精選されます。その他、毎年、市民体育祭において陸上競技の部、水泳競技の部が開催されていますので、児童にも紹介したいと思います。

(5) その他 学校職員の喫煙について

喫煙者による呼出煙や三次喫煙により児童がニコチン等の有害物質に侵され続けるリスクが非常に心配です。昨今のコロナ対策として換気がなされていても、その危険性は計り知れません。喫煙者がたばこを吸う自由と児童が有害物質から自分を守る権利との、どちらを重要視するかを考慮する必要があります。学校職員の就業時間における禁煙、またはそれに代わる具体的な対策を示してくださいようお願いします。

**【回答】**

2003年5月、健康増進法が施行され、教育現場では分煙を含めて喫煙を制限する動きが全国的に広がりました。これを受け、倉吉市教育委員会では2004年4月より市内小中学校の敷地内全面禁煙を徹底しています。敷地外の喫煙については禁止していませんが、節度ある対応を求めているところです。ご指摘いただいた呼出煙や三次喫煙の有害性についても教職員に情報提供しながら、受動喫煙防止の啓発や喫煙マナーについて、より一層啓発を行ってまいります。